

対象者

20歳以上の男女、年齢上限はありません。

バレエ指導者
バレエ指導予定者
バレエダンサー
審美系スポーツ指導者 等

受講料

125,000円(税込)

受講料にはすべての講習およびテキスト代が含まれます。

講座を一部欠席される場合の返金等はございません。

Paypalまたは銀行振込でのお支払いをお願い致します。

お申込方法

受付期日 2023年10月1日 午前11時締切

公式ホームページお申込フォーム

<https://dancedsa.com>

上記ページより必要事項をご入力の上、お申込下さい。
予めinfo@dancedsa.comからのメール受信ができるよう
ご設定下さい。

【ご注意ください】

- ・お申込時点では受講予約は完了しておりません。
- ・期日までに受講料をお支払い頂き、受講予約が完了します。
- ・ご入金後のキャンセル返金は致しかねます。
- ・お電話でのお問合せ、お申込みは受け付けておりません。



バレエ指導者に必要な専門科目を学ぶ4日間

バレエ教授法・音楽・芸術舞踊史・バレエ動作学・舞台動作・指導論

次世代を担う バレエ指導者養成講習会

2023年11月1日～4日 バレエアーツ有明スタジオ

会場



バレエアーツ有明スタジオ

住所:〒135-0063 東京都江東区有明1-5-22

バディスポートアリーナ3F

電話:施設受付 03-6426-0327

交通:ゆりかもめ線『有明テニスの森駅』より徒歩14分

都営バス「有明1丁目」バス停より徒歩7分

ご案内



DSAアカデミー会員募集のご案内

【会員登録】

入会金 3,300円(税込)
年会費 5,500円(税込)

【会員特典】

会員価格による講習会の受講
講習会の優先予約

日経アートアカデミア「DSAバレエ講座」無料受講

ホームページdancedsa.comからのお手続きで
本講習会お申し込みと同時に会員登録された方は
入会金3,300円(税込)が無料になります。



お問い合わせ

一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミー

本部 〒164-0011東京都中野区中央1-42-5-2F TEL:03-5338-5821 FAX:03-5338-5817

<https://www.dancedsa.com>

MAIL: info@dancedsa.com 講習会に関するお問い合わせはメールにて受け付けております。



DANCE
SCIENCE ACADEMY
of JAPAN

GITIS

DANCE SCIENCE ACADEMY × RUSSIAN INSTITUTE OF THEATRE ARTS:GITIS

日本でバレエを教えるための講習会

日本はバレエ大国ロシアとは異なり、特殊なバレエ教育環境があります。バレエを学ぶ生徒に選抜試験ではなく、身体条件や年齢、目的を問わず、あらゆる希望者に門戸が開かれています。このような環境にある日本のバレエ指導者には幅広い知識と高い指導スキルが求められています。日本ダンスサイエンスアカデミー(DSA)は、2018年にロシア国立舞台芸術大学および岩田守弘氏と共に「日本バレエ指導者養成プロジェクト」を始動。ロシア国立バレエ学校で活用されているエリート向け教授法を条件の異なる日本人に活用できるよう補足強化したバレエ教育を研究し得られた知見を講習会等で活用しています。

本講習会では、国際的に最前線で活躍する講師陣が集結し、日本のバレエ指導者に必要な知識とノウハウを実践型で余すところなくお伝えします。皆様のご参加をお待ちしております。

バレエ指導の専門家を目指す学び

日本ダンスサイエンスアカデミーは日本バレエの更なる発展の土台として「子どもの発育発達に応じたバレエ教育」を重点課題に位置付けています。そのカギとなるのは、バレエ芸術への深い理解と科学的思考をもった指導者の養成に他なりません。私たちは、氾濫する曖昧な情報に惑わされないバレエ指導の専門家を養成するために、国際水準の学術的研究から提供する知見と指導現場で活かすことのできる「実践力」の強化を重視しています。バレエの伝統的セオリーを再確認しながら、最新の知見を得ることができます。さらに実践力を大きく飛躍させることができる、日本で唯一の学びの場。ダンスサイエンスアカデミーにしかないバレエ指導講習をご体験下さい。

Seminar Program

第1日目	11月1日(水) 午前10:00-19:15 バレエ動作学・バレエ教授法(理論)・模範指導
第2日目	11月2日(木) 午前10:00-16:00 16:15-18:00 学習会(任意) トークセッション・芸術舞踊史・バレエ教授法(理論)・指導論
第3日目	11月3日(金・祝) 午前10:00-18:15 舞台動作・指導のための音楽・バレエ教授法(実技)・模範指導
第4日目	11月4日(土) 午前10:30-17:30 バレエレッスン・模範指導・バレエ教授法(実技)・修了式

・本講習会は「座学」と「実技」の講座を行います。・受講人数により時間割が変更する場合があります。
・各日程の時間割には昼食・休憩が含まれます。・受講される方にはスケジュール詳細をお送りします。
・ロシア人講師の講座には日本語通訳があります。



Morihiro Iwata

バレエ教授法は、習えば習うほど奥の深い意義のあるものです。年齢やレベルに合わせて、順序よく指導していく事がとても大切です。このような段階を得ずに、基礎教育が不十分な子ども達の進歩は、やがて停止してしまいます。最終的に、芸術的な踊りができるように指導するには多くの知識が必要となります。クラシックバレエは芸術であり、また、伝統芸能です。指導者がそれぞれに研究する事は大切ですが、自己流になる事は避けるべきです。今回、皆様にバレエ教授法を学んでいただける事は大変に嬉しい事です。皆様にとって有意義な講習会になる事を願っております。

岩田守弘



生徒の可能性を広げるために

Seminar Trainers

岩田守弘

Morihiro Iwata



9歳より父 岩田高一に師事。1990年よりロシア国立モスクワカадемия舞踊学校(ボリショイバレエ学校)に留学。国立ロシアバレエ団に入団。第7回モスクワ国際バレエコンクール1位金賞を受賞。1996年には外国人として初めてロシア国立ボリショイ劇場バレエ団のソリストとして、数多くの舞台に出演。1993年、第7回モスクワ国際バレエコンクール第2位、1995年にロシア国立モスクワカадемия舞踊学校(ボリショイバレエ学校)を卒業。2003年には、名誉あるダンサーに贈られる称号である「ロシア連邦功労芸術家」を授与された。2012年より国立ブリヤートオペラバレエ劇場バレエ団芸術監督に就任。2019年よりニジニノブГОРОД国立アカデミーオペラバレエ劇場芸術監督、副総裁に就任。バレエの魂賞、ロシア友好勲章、芸術選奨文部科学大臣賞など受賞歴多数。現在フリーとして国内外で活動している。

担当講座 指導論(オンライン遠隔講義)

エレーナ
アンドリエンコ

Elena Andrienko



元ロシア国立ボリショイ劇場バレエ団メインソリスト、ロシア国立舞台芸術大学舞踊学科助教、ロシア連邦功労芸術家。2015年までロシア国立ボリショイ劇場バレエ団のメインソリストとして、数多くの舞台に出演。1993年、第7回モスクワ国際バレエコンクール第2位、1995年にロシア国立モスクワカадемия舞踊学校(ボリショイバレエ学校)を卒業。2003年には、名誉あるダンサーに贈られる称号である「ロシア連邦功労芸術家」を授与された。2014年よりロシア国立ロシア国立舞台芸術大学(GITIS)において舞踊学科助教を務める。ロシア全国バレエアーティストと舞踊家のためのコンクールでディプロマを取得した。

担当講座 教授法(理論・実践)、模範指導

ヴィクトル
ニジェリスコイ

Victor Nizhelskoy



教育学博士。俳優・演出家。ロシア国立マールイ劇場付属M.シチエーピキン記念国立演劇大学映画芸術学科・俳優・演劇論・演劇教育専門家・身体表現教育研修課程卒業。2006年前進座位所属養成所・日本古典芸能コース卒業。立教大学現代心理学部映像身体学科助教、モスクワテレビ&ラジオ大学舞台芸術学科舞台演技科目主任教員などを経て、2017年モスクワ国立州大学卒業。P.K.Anokhin記念ロシア国立生理学研究所研究者、ロシア国立マールイ劇場演出家、M.V.Lomonosov記念モスクワ国立総合大学心理学部教員。2022年より流通経済大学アートディレクターに就任。

担当講座 舞台動作(理論・実践)

瀬崎裕子

Yuko Sezaki



東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。ソロ、アンサンブル、バレエ、オーケストラの鍵盤楽器奏者として活動。バレエピアニストとしてはロシア国立モスクワバレエアカデミー教師の下、ワガノワメソッドの全課程の伴奏を務め、新国立劇場をはじめバレエ団、学校、オーブンスタジオ、セミナー等において、レッスンから公演まで担当し楽曲、録音の提供も多岐に渡る。豊かな音楽性とアカデミックでの確かな演奏スタイルに定評があり、多くの国内外のアーティスト、教師から信頼を得ている。教育活動にも従事し、ワークショップデザイン、ファシリテーション、対話型鑑賞を用いたアートマインドコーチングアドバンスコーチとして活動している。

担当講座 指導のための音楽

山本萌生

Moeha Yamamoto



1997年よりロシア国立モスクワカадемия舞踊学校(ボリショイバレエ学校)へ留学。卒業後は、熊川哲也主宰Kバレエカンパニー入団。退団後、高等学校卒業程度認定試験を取得、2007年同志社大学文学部美術芸術学科入学。同大学卒業後丸紅株式会社ロシア支店に入社。2012年モスクワにて有限会社Mavitaを設立し、観劇とは違う角度から劇場芸術を紹介するボリショイ劇場バックステージツアーを始め、現在までに4500人以上のガイド実績を持つ。劇場に全権委任され【ボリショイ劇場芸術展《The Art of the Bolshoi theater》Exhibition in Japan】のプロデュース/プランナーとなる(日経新聞社主催予定)。日本でのバレエ教育に実技だけではない総合芸術として多面的な「バレエ」を取り入れていくべく、ボリショイ劇場協力のもとモスクワと日本で活動中。

担当講座 芸術舞踊史、トークセッション、通訳

齋藤愛見

Manami Saito



日本ダンスサイエンスアカデミー代表理事。3歳よりバレエを始め、ロシアバレエインスティテュート、東京バレエ団付属バレエ学校を経て、98年Cannes Danse International Rosella-Hightower(仏)に留学。2002年にバレエアーツ、バレエアーツスクールを設立。2015年より(公財)日本オリビック委員会強化スタッフとして新体操・トランポリン日本代表等へのバレエ指導、指導者養成PJに従事。ロシア国立舞台芸術大学、国立生理学研究所、モスクワ大学、国立研究大学経済高等学院とそれぞれバレエ研究プロジェクトを進行中。日本体育大学大学院博士後期課程満期退学。国士館大学大学院共同研究者。体育科学修士。バレエ教授法・バレエバイオメカニクス研究者として国内外より招聘され、講演実績が多数ある。2022年、ビジネス雑誌プレジデントにて「日本のバレエ指導者養成を変革させるキーパーソン」として紹介された。

担当講座 バレエ動作学、トークセッション